

## 新型コロナウイルス感染症対策事業及び物価高騰対策事業等

事業の別	(1) 新型コロナウイルス感染症対策事業																																
施策名 (事務事業名)	新型コロナウイルスワクチン接種事業																																
予算 の 執行状況	一般会計 4 款 1 項 2 目			部課名	福祉子ども未来部 健康づくり課																												
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金等	その他	一般財源																								
	288,083	195,421		195,421	0	0	0	0	0																								
施策の趣旨 (目的)	新型コロナウイルス感染症の感染防止かつ重症化防止のため、住民へ新型コロナウイルスワクチンの接種を迅速かつ円滑に行うための体制を整える。																																
施策の実績	<p><b>1. 接種スケジュール</b></p> <p>(1) 一般(12歳以上) 令和5年春開始接種 令和5年秋開始接種 令和5年5月8日～9月19日 令和5年9月20日～令和6年3月31日 ※初回(1、2回目)は令和2年度から随時接種を実施</p> <p>(2) 小児(5歳～11歳) 令和5年春開始接種 令和5年秋開始接種 令和5年5月8日～9月19日 令和5年10月5日～令和6年3月31日 ※初回(1、2回目)は令和3年度から随時接種を実施</p> <p>(3) 乳幼児(6か月～4歳) 令和5年秋開始接種 令和5年10月5日～令和6年3月31日 ※初回(1、2、3回目)は令和4年度から随時接種を実施</p> <p><b>2. 接種方法</b></p> <p>(1) 個別接種 【接種医療機関】 市内29医療機関(うち小児は5医療機関) 【接種制度ごとの使用ワクチン】 ・令和5年春開始接種 オミクロン株対応(2価)ワクチン(ファイザー社、モデルナ社、ノババックス社) ・令和5年秋開始接種 オミクロン株対応(1価)ワクチン(ファイザー社、モデルナ社、ノババックス社、第一三共社) 【予約方法】 塩竈市WEB予約、コールセンター、直接医療機関による受付 【接種実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年春開始接種</th> <th>令和5年秋開始接種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接種総数</td> <td>13,670回</td> <td>14,017回</td> </tr> <tr> <td>(対象者数:52,995人)</td> <td>(25.8%)</td> <td>(26.4%)</td> </tr> <tr> <td>うち高齢者(65歳以上)</td> <td>11,424回</td> <td>10,362回</td> </tr> <tr> <td>(対象者数:18,119人)</td> <td>(63.0%)</td> <td>(57.1%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>( )内は接種率</p> <p>(2) 高齢者施設等入所者・従事者への接種 【対象施設】 市内高齢者施設(特別養護老人ホーム、グループホーム等) 障がい者施設等 合計 22施設 【接種期間・接種実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>期間</th> <th>対象者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6回目相当</td> <td>令和5年5月12日～8月29日</td> <td>751人</td> </tr> <tr> <td>7回目相当</td> <td>令和5年11月14日～令和6年3月26日</td> <td>733人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【使用ワクチン】 モデルナ社製、ファイザー社製 【対応方法】 施設医による接種、塩釜医師会医師による巡回接種、医療機関での個別接種</p>										令和5年春開始接種	令和5年秋開始接種	接種総数	13,670回	14,017回	(対象者数:52,995人)	(25.8%)	(26.4%)	うち高齢者(65歳以上)	11,424回	10,362回	(対象者数:18,119人)	(63.0%)	(57.1%)		期間	対象者	6回目相当	令和5年5月12日～8月29日	751人	7回目相当	令和5年11月14日～令和6年3月26日	733人
	令和5年春開始接種	令和5年秋開始接種																															
接種総数	13,670回	14,017回																															
(対象者数:52,995人)	(25.8%)	(26.4%)																															
うち高齢者(65歳以上)	11,424回	10,362回																															
(対象者数:18,119人)	(63.0%)	(57.1%)																															
	期間	対象者																															
6回目相当	令和5年5月12日～8月29日	751人																															
7回目相当	令和5年11月14日～令和6年3月26日	733人																															

## 新型コロナウイルス感染症対策事業及び物価高騰対策事業等

施策の成果	1.成果指標 新型コロナウイルスワクチンの接種率							
	2.成果 これまでの接種実績(接種率※令和6年3月31日時点) (単位:人、%)							
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	接種可能年齢	6か月以上	6か月以上	6か月以上	6か月以上	6か月以上	5歳以上	12歳以上
	対象者数	52,995	52,995	52,995	52,995	52,995	51,483	48,777
	接種人数	45,499	45,307	38,068	27,952	19,178	13,815	9,943
	接種率	85.9	85.5	71.8	52.7	36.2	26.8	20.4
	年代・回数別の接種実績 (単位:人、%)							
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	高齢者 (65歳以上)	対象者数	18,119	18,119	18,119	18,119	18,119	18,119
接種人数		17,177	17,150	16,069	15,672	13,956	11,416	9,024
接種率		94.8	94.7	88.7	86.5	77.0	63.0	49.8
一般 (12～64歳)	対象者数	30,658	30,658	30,658	30,658	30,658	30,658	30,658
	接種人数	27,405	27,289	21,608	12,169	5,182	2,394	919
	接種率	89.4	89.0	70.5	39.7	16.9	7.8	3.0
小児 (5～11歳)	対象者数	2,706	2,706	2,706	2,706	2,706	2,706	-
	接種人数	869	823	347	97	40	5	-
	接種率	32.1	30.4	12.8	3.6	1.5	0.2	-
乳幼児 (6か月～4歳)	対象者数	1,512	1,512	1,512	1,512	1,512	-	-
	接種人数	48	45	44	14	0	-	-
	接種率	3.2	3.0	2.9	0.9	0.0	-	-
現況と課題	<p>新型コロナウイルスワクチン接種については、令和5年度末で特例臨時接種が終了となり、令和6年度からは定期接種となることになっている。これまでと異なり、市民が自己負担額を医療機関で支払い、接種ができることとなるため、市民及び医療機関への丁寧な説明が求められている。</p>							
評価	①行政関与の妥当性	A	<p>A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。          B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。          C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。          D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施した方が良い事業。          E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。</p>					
	②手段の妥当性	A	<p>A:妥当である。          B:ほぼ妥当である。          C:あまり妥当ではない。          D:妥当ではない。</p>					
	③成果 (意図した成果が上がっているか)	A	<p>A:上がっている。          B:やや上がっている。          C:あまり上がっていない。          D:上がっていない。</p>					
	④効率性 (低い場合コスト改善の余地)	A	<p>A:高い。          B:やや高い。          C:やや低い。          D:低い。</p>					

## 新型コロナウイルス感染症対策事業及び物価高騰対策事業等

事業の別	(1) 新型コロナウイルス感染症対策事業								
施策名 (事務事業名)	デジタル推進事業								
予算 の 執行状況	一般会計 2 款 1 項 7 目			部課名	総務部 政策課				
	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	臨時交付金等	その他	一般財源
	36,022	33,881		18,991	0	0	21	0	14,869
施策の趣旨 (目的)	デジタル技術の導入により市民をはじめとする利用者の利便性向上と業務の効率化・改善等を進めるとともに、全庁的な業務効率化の検討・見直しを図る。								
施策の実績	<b>事業概要</b> 1. 自治体情報システムの標準化対応 ・Fit&Gap調査及び情報提供依頼(RFI)の実施 2. RPA・AI-OCR導入 ・新規導入業務:1件 3. テレワーク実施環境の整備 ・テレワークの導入に向けた実証実験の実施:延べ21人 4. ペーパーレス会議環境の整備 ・ペーパーレス会議による紙資源の削減数:435,442枚 5. 音声認識議事録作成支援システム導入 ・利用件数、利用時間:258件、232時間 6. 自治体DX推進のための先進地視察 ・視察自治体:東京都渋谷区、神奈川県横須賀市、福島県郡山市								
施策の成果	<b>成果</b> 1. 塩竈市DX推進ビジョンの基本方針に基づき、具体的な事業計画を定めるものとして塩竈市DX推進アクションプランを策定した。 2. ペーパーレス会議環境の整備及び音声認識議事録作成システムの導入により、職員の負担が減り、業務の効率化につながった。								
現況と課題	1. デジタル技術を活用することにより、業務の効率化や改善は図られているものの、職員のDX推進に対する意識が浸透しておらず、デジタル技術の活用が十分に図られていないことから、デジタル技術を活用できる人材を育成しつつ、更なる利便性の向上と業務効率化を推進する。 2. 塩竈市DX推進アクションプランを計画通りに進めるために、着実な事業進捗を図る必要がある。								
評価	①行政関与の 妥当性	A	A:市が直接実施するよう法律等で義務づけられているもの。 B:市が実施するよう法律等で義務づけられているが、間接実施が可能なもの。 C:法律等の義務はないが、公共性が高く、民間ではサービス提供が困難なもの。 D:民間でもサービス提供は可能だが、公共性が高く、市が実施の方が良い事業。 E:目的が達成されたもの、又は市の関与の必要性が低く、今後は縮小・廃止すべき事業。						
	②手段の 妥当性	B	A:妥当である。 B:ほぼ妥当である。 C:あまり妥当ではない。 D:妥当ではない。						
	③成果 (意図した成果 が上がっている か)	B	A:上がっている。 B:やや上がっている。 C:あまり上がっていない。 D:上がっていない。						
	④効率性 (低い場合コスト 改善の余地)	B	A:高い。 B:やや高い。 C:やや低い。 D:低い。						